

平成27年3月2日
国土交通省
延岡河川国道事務所
佐伯河川国道事務所

< 記者発表資料 >

東九州道防災訓練を実施

～トンネル内事故・火災等に備えて～

国土交通省佐伯河川国道事務所が整備を進めてきた東九州道（佐伯IC～蒲江IC間）が、3月21日に開通します。

今回の訓練は、トンネル内での交通事故等を想定し、関係機関が情報連絡、事故処理、人命救助、交通規制等、迅速かつ円滑な対応を目的として実施します。

訓練日時 : 平成27年3月6日（金）14:30～15:30

訓練場所 : 東九州道（佐伯IC～蒲江IC間）野々河内トンネル^{ののかわち}終点付近
※別紙-2を参照

参加機関 : 国土交通省 九州地方整備局 高規格道路管理センター
延岡河川国道事務所
佐伯河川国道事務所
大分県警察本部高速道路交通警察隊
佐伯市消防本部・佐伯消防署

訓練内容は、訓練実施概要（別紙-1）のとおりです。

当日に取材を希望される際には、国土交通省延岡河川国道事務所または佐伯河川国道事務所まで事前にご連絡ください。

また、取材をされる皆様は、別紙-2によりご通行頂きますようお願いいたします。

<お問い合わせ>

(訓練全般) 国土交通省 延岡河川国道事務所 (Tel: 0982-31-1155)
副所長(道路) 中川 英一 (内線: 205)
道路管理課長 村田 茂男 (内線: 431)
(工事全般) 国土交通省 佐伯河川国道事務所 (Tel: 0972-22-1880)
副所長(道路) 浅井 博海 (内線: 205)
工務課長 長友 浩信 (内線: 411)
(規制訓練) 大分県警察本部交通部高速道路交通警察隊 (Tel: 097-544-6881)
高速道路交通班長 宇都宮 浩志
(消防訓練) 佐伯市消防本部 (Tel: 0972-22-3301)
警防第1係長 戸高 弘順 (内線: 220)

別紙－ 1

東九州道防災訓練実施概要

1. 日 時

(実施日) 平成27年3月6日(金) 14:30～15:30

2. 場 所

東九州道(佐伯IC～蒲江IC間) 佐伯市蒲江大字野々河内浦
野々河内トンネル起点側坑口(野々河内トンネル電気室)付近

3. 参加機関

- (1)国土交通省 高規格道路管理センター、延岡河川国道事務所、佐伯河川国道事務所
- (2)大分県警察本部高速道路交通警察隊
- (3)佐伯市消防本部
- (4)その他 関係協力機関

4. 訓練の目的

この訓練は、平成27年3月21日に開通する「東九州道(佐伯IC～蒲江IC間)」における交通事故等に備え、迅速かつ円滑な救急救命活動を行うため、

- ①国土交通省、警察、消防等の関係機関の連携強化を図る。
- ②各関係機関の役割分担を再認識する。
- ③トンネル内非常用設備等の操作の習熟を図る。

などを目的として実施する訓練である。

5. 事故想定

3月6日(金)14時30分頃、東九州道(佐伯IC～蒲江IC間)の「野々河内トンネル(L=2,819m)」において、下り車線(蒲江方面)走行中の普通乗用車が中央分離帯(剛性中分)に衝突し、後続車の普通トラックがこれに衝突する事故が発生。

事故により、大破した普通乗用車には負傷した運転手1名が取り残され、もう一方のトラック運転手1名も負傷しているものの、辛うじて自力で車外へ脱出。

トラック運転手は近くの非常電話を使い(国土交通省 高規格道路管理センター)に事故の通報を行った。

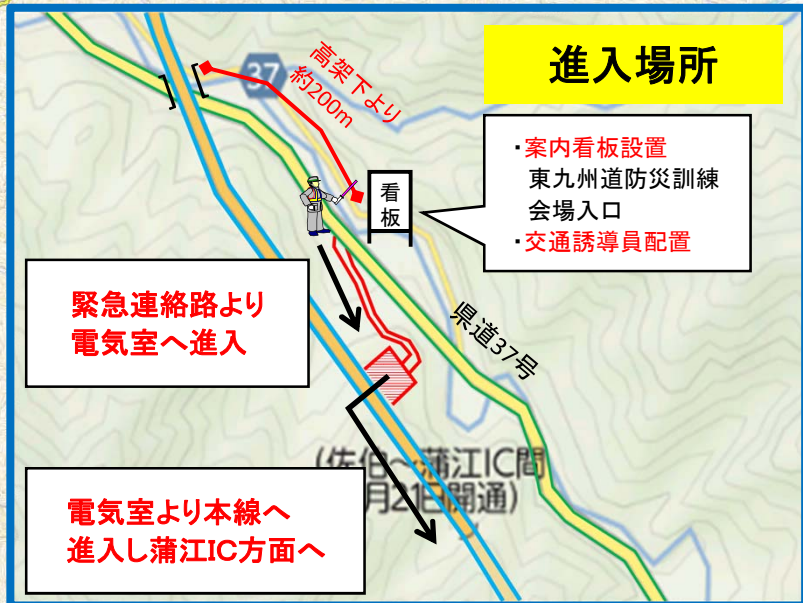
事故後、後続車両が二次災害に巻き込まれる事は無かったが、事故の影響により現場付近の上り車線(大分方面)には通行車両が滞留しているため、大型の消防車両は事故現場に到着できない状況である。

通行規制後、事故現場に到着した消防は人命最優先として救出活動にあたるが、事故の影響によりトラックの燃料タンクから洩れ出した軽油がエンジン部分で過熱され引火しトンネル内の車両火災に至る事となった。

以上。

※訓練内容について、当日の状況等により、変更が生じることもあります。

訓練場所へは、下図(進入場所)を参考にご来場下さい。
 ※入口の交通誘導員の指示に従って下さい。



留意事項

- 1) 現地は工事中の箇所になりますので、ヘルメット着用をお願い致します。ヘルメットが必要な方は準備しますので、事前にご連絡をお願いします。
- 2) 14:30になりますと、訓練が開始され、訓練場所まで通行できなくなりますので14:20までには到着頂きますようお願い致します。

